

Rotary



UNITE
FOR
GOOD

よいことのために手を取りあおう

2025~26年度 国際ロータリー会長メッセージ

▶例会日：第1・第3木曜日（12:30）

その他の木曜日（18:30~19:30）

▶例会場：白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局：〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5
(白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

ホームページURL <https://shirakawa-west-rc.jp>

メールアドレス yoshida@shirakawa-cci.or.jp

facebook <https://www.facebook.com/ShirakawaWestRotaryClub/>

会長 藤田 龍文

幹事 運天 直人

創立1986年



創立40周年

白河西ロータリークラブ

SHIRAKAWA WEST ROTARY CLUB

第1873回例会

令和7年10月16日
12:30~13:30

○ソング

- 我等の生業

○ビジター

- 白河JC理事長 鈴木恒平様
- 白河JC専務理事 添田拓人様

○スマイルBOX

- 藤田龍文会長（本日はJC理事長鈴木恒平様、卓話ありがとうございました。10月25、26に行われます地区大会、多くの御参加お待ちしております。次年度は主管クラブとなりますので、よろしくお願いします。）
- 運天直人幹事（鈴木理事長、添田専務ご来訪ありがとうございます。また卓話ありがとうございます。）
- 金田昇会員（結婚記念日のお祝いありがとうございます。白河JC理事長ご参加ありがとうございます。）
- 沼田重一会員（JC鈴木理事長、添田専務ようこそ。又、鈴木理事長、卓話ありがとうございました。入会待ってます。）
- 宮本多可夫会員（JC鈴木様、卓話ありがとうございました。）
- 山縣栄寿会員（本日もスマイル、スマイル、スマイル致します。いつも会員の皆様ありがとうございます。）

■地区の終了証授与 青木大会員・吉成真五郎会員



▶第1873回例会出席状況

(R7年10月16日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	55名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	18名
Ⓣ 全正会員数	73名
Ⓒ Ⓢの出席者数	28名
Ⓓ Ⓢのメイクアップ者数	0名
Ⓔ Ⓢの出席者数	12名
Ⓖ = Ⓢ + Ⓥ + Ⓥ (メイクアップ補填後の出席会員数)	40名
Ⓗ = Ⓣ - (Ⓥ - Ⓥ)	67
Ⓘ = Ⓢ / Ⓣ × 100 (例会出席率)	59.7%

本日のプログラム

■会長の時間



藤田龍文会長

皆さん、こんにちは。本日は足元が悪い中お集まりいただきまして誠にありがとうございます。昨年もロータリーの例会の始まる寸前に火災報知器が鳴って、瞬時に青木会員が機転を利かせていただいて青木さんの斎苑のほうで急遽例会をやらせていただいたのが記憶にあります。こういった時に、ちょっとしたこう不測の事態が起きてても、すぐ対応できるというのはさすがにロータリーの皆さん鍛えられて頼もしいとこだと思います。本日、例会ゲスト卓話ということでお客様のご紹介をさせていただきます。まず、白河青年会議所の理事長、鈴木恒平様です。そして、専務理事の添田拓人様です。本日は、鈴木理事長から卓話をいただくということになっておりますので、よろしくお願いいたします。今、青年会議所といいますと正式には公益社団法人白河青年会議所となりまして、今会員数どのくらいになりましたでしょうか。39名ということで、私ども青年会議所時代も、世界組織でありアメリカ発祥ということで、発祥のルートというのはロータリーに限りなく近いということで、ちょっと私どものクラブ皆さんロータリーの青年会議所出身者が多いというのは皆さんわかっているかと思いますが、今日ちょっと来る前に正式に調べますと会員数73名中、青年会議所経験者41名この会にはいますね。56%の割合で青年会議所出身者がおるようです。かくゆう私もその会で少し勉強させていただきましたが、やはりロータリーのこういう生業とか4つのテストとか、似たようなJC宣言とか綱領とかJCソングとかありますが、やはりアメリカ発祥型で似たような事を目的にしてる部分が多くあります。よくJC宣言なんていうのがありましたか、社会の課題を解決することで持続可能な地域を作るとか。綱領に関しては、明るい豊かな社会を築き上げようと、こういうやはりJCもソングとあるんですが、その中の歌詞には奉仕の理想を求めつつというようなセリフがあって、結構似たようなワードがロータリーもかぶってますので、そういったところでは目指す方向は、方針等も含めて似たようなところがあるんじゃないのかなと思いますので、そういった部分で逆に当会にもJCを経験してロータリーに入りやすい環境が整っているかと思いますので、鈴木理事長もそろそろJC卒業の年と聞いておりますし、だいぶロータリーに興味があって、ゴルフコンペ等も参加してるように、是非ともう手元に入会申し込み書が届いてるようですのでご見当いただければと思います。先日、例会終了後最初は個人の職業奉仕なのでそつと行こうと思ってたんですが、昨日一昨日にヤフーニュースにでかでかと出てしまったのでちょっと報告しますが、先週の例会の後、白河市長と会頭と含めましてインドネシアのほうに視察に行ってまいりました。行政視察ということも含めたり、皆さん第

一ホテルのロビーに入った時に「白河素材ヴァレー」のいろんなプレゼンみたいないろんな機械とかちょっと置いてあるのあると思うんですが、その素材ヴァレーの方々の研修の一部ということで、人材をインドネシアのほうから多くのこの地域に招聘してることで、そちらの学校やら施設を見学させていただきに白河市の行政視察に乗りまして、私は所属は商工会議所の常議員ということで会頭と一緒に同行させていただいたんですが行ってまいりました。数日前まで35度の中にいたので、劇的に日本に着いたらちょっと寒すぎて今体調がいまいちなんですが、ちょっと調べてみると、やはりインドネシアにもロータリークラブはあるようです。まだまだ数は少ないようですが、今ちょうど日本の昭和30~40年代の感覚ですね。今、インドネシア人口ボーナス期という人口がとてもいいどんぐりというか、栗のような形になっている人口の平均年齢が35歳ということになってますので、相当生産人口が多いというになります。それでは、じゃあ日本どうだったかといいますと1950年代ですから、昭和30年40年から1990年くらい、日本は人口ボーナス期ということで、日本のちょうど高度経済成長ということで、その時に経済が発展しその後は苦しくなるという時になりますので、欧米諸国が同じだったように、まず人口ボーナス期が来て、その後それが40~50年続いて、その後人口オーナス期というんですね。生産人口じゃなくて今度は従属人口というお世話になる人口が増えてくる。そして、少子高齢化が迎えられるということで、今の日本の現状がそのままなんですが、そういったところでインドネシアはこれからまだ昭和30~40年代の日本のような高度経済成長の真っただ中ということで、そういった時、当時の日本はどうだったかちょっと調べてないんですが、やはりインドネシアは出稼ぎで外貨を稼ぐという部分が多くあります、人口の約10万人くらいが毎年各国に出稼ぎに行ってると。日本も約1万人ぐらいいらっしゃって、一番多く出しているのはやっぱ中国の資本が沢山ODAで応援しているので、中国におそらく10万人くらいは毎年香港や台湾に出稼ぎに行かれて、そういったところではいろんな部分で外貨を稼ぐという時期になっておりますので。昔はベトナムの方も多かったりもしたんですか日本で工場で働く方が。最近はインドネシアの方も多くちらちら見受けていることが今のインドネシアの現状かと思われます。インドネシアですとイスラム教が87%もいらっしゃるので、なかなかちょっと私どもに馴染みがない信仰の場所としてはモスクでお祈りするというメッカの方向に一日5回の礼拝をというようなことをやってらっしゃいますし、女性でいうと皆さんほっかぶりと言ったら怒られちゃうけど、こう髪の毛を隠すヒジャブというのを宗教上女性は被ってるので、インドネシアはもちろん行くと87%がイスラムなので、そういった方が沢山いらっしゃいますし、今福島県でとても有名な女性の方がいて、日本の和服の生地を使ってヒジャブに仕立て直してイスラム圏内のほうに商売をされている方がとても今大きくなっています。イスラムの宗教の人数

は世界の割合の確かに2位か3位くらいの割合なので、仏教徒は比にならないくらい実はその宗教を信仰する方が多いということですので、そういった事でいろいろな所で新たなビジネスを考えいらっしゃる方もいらっしゃるようです。そういったところで、学校の視察と工場の視察をした時に確かに現地の記者の方だったり、現地の新聞社の方が同行してたのがわかったのですが、もうその日の夕方にはヤフーニュースとかそういったところでもう視察状況がニュースになって出てるということで、現地にいる時から今インドネシアにいるんだなんてことで何人から問い合わせ来たりして、そういった部分ではまあ情報化の時代の速さを感じるところではあります、そういうところも含めましていろいろ世界は広いということを感じてまいりました。それでは、これから青年会議所の皆さんのがいの力の新しいいろいろな考え方やといった部分を本日お聞きできるかと思いますので、楽しみにしておりますのでよろしくお願ひいたします。

■幹事報告

運天直人幹事

- ガバナー 泉田征慶:第8期RLIパートII修了証、卒業証及卒業バッジの送付について
- 米山記念奨学会事務局長 峯純子:ハイライトよねやま307号
- 2025-26年度ガバーナー議長 田中晴:姉妹クラブ・友好クラブに関する情報提供のお願い(2025年11月30日現在)
- ガバナー 泉田征慶:新入会セミナー開催のご案内

■本日のプログラム

ゲスト卓話

- 公益社団法人白河青年会議所理事長 鈴木恒平様



それでは、卓話ということで本日はお招きいただきありがとうございます。いただきました案内文のほうに青年会議所の地域としての地域活性等のこといただきましたので、簡単でございますけどもパワーポイントのほう使わせていただきましてこれを沿ってお話できればと思っているんですけれども。ただ先程、龍文先輩からお話あったとおり約6割ですか、JCの先輩ということで非常に話しくいんですけども、ちょっと白河青年会議所についての説明も踏まえてお話できればと思っております。



白河青年会議所

公益社団法人白河青年会議所
第67代理事長 鈴木 恒平



①自己紹介

氏名: 鈴木 恒平(スズキ コウヘイ)
生年月日: 1985年9月7日
出身: 白河市田島入方(五箇)
職業: 建築設計(桂設計勤務: 2009年~)
趣味: 旅行・ゴルフ・温泉・お酒
好きな食べ物: スパイス・お米
好きな飲み物: お酒・お茶全般
JC入会年度: 2013年

JCI Junior Chamber International Shirakawa
公益社団法人 白河青年会議所



②白河JCのこれまでの軌跡

JCI Junior Chamber International Shirakawa
公益社団法人 白河青年会議所



Q. 設立年月日は?
→1959年7月18日

Q. 認証番号は?
→全国で166番目(2025年期首時点 671 LOM
24,146名)

JCI Junior Chamber International Shirakawa
公益社団法人 白河青年会議所



白河JCのこれまでの軌跡

初期(1959年~1980年頃)

- ・組織づくり(定款・規約の整備など)
- ・都市計画に向けた骨組み運動

JCI Junior Chamber International Shirakawa
公益社団法人 白河青年会議所



白河JCのこれまでの軌跡

中期(1980年~2000年頃)

- ・具体的なまちづくりに向けた運動
- ・他地域との積極的な交流

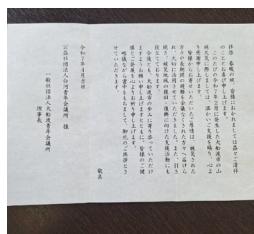
JCI Junior Chamber International Shirakawa
公益社団法人 白河青年会議所





夢

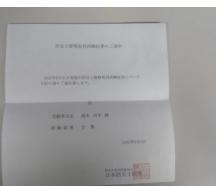
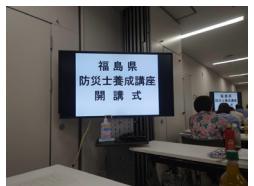
～すべての原動力を地域に～



6月事業【しらかわ食の市】



JCI Junior Chamber International Shirakawa
公益社団法人 白河青年会議所



継続事業【みらいく】



JCI Junior Chamber International Shirakawa
公益社団法人 白河青年会議所



⑤これからの青年会議所



姉妹JC 交流コンペ(シニア会長杯)



JCI Junior Chamber International Shirakawa
公益社団法人 白河青年会議所



次年度理事長
片桐 伸太郎



11月事業
【あそびとまなび～わくわくマルシェ～(仮称)】



JCI Junior Chamber International Shirakawa
公益社団法人 白河青年会議所



The way of the 70th Anniversary
しらかわ未来ビジョン

まち

歴史や風土を大切にする地域をつくる

新しい文化を育む人づくり

新しい技術を育む人づくり

新しい文化を育む人づくり

「私たちは、かけがえのないしらかわ地域をつくる」

ひと

仲間や想い出が増える地域づくり

仲間をつくり、思いを育く。

仲間の想いを育く。

想いを育む仲間をつくる。

未来を描ける夢のある地域づくり

夢見る仲間をつくり。

夢見る仲間をつくり。

夢を描き、実現できる環境が

作りたい地域にする。



防災士への挑戦



ご清聴ありがとうございました。



JCI Junior Chamber International Shirakawa
公益社団法人 白河青年会議所

もう一つこれから来年一年間でちょっともう一つやらなきゃいけないことが私一つございまして、建設部会というのに、福島建設部会。全国ネットワーク。これは業種別部会というJCの一つの活動ではあるんですけども、東日本大震災の時に活動を停止してしまって、約10年前に活動再開したんですけども、またコロナで休会をしてしまった。じゃあ、昨日ちょうど来年の日本トップからお電話いただきましてJCの。福島さん何をしてますかと、休会解いてくださいと。私一人しかいないんですと言ったら、じゃああなたが代表やってくださいと。直前なんですけれど。大丈夫ですよ。なんかわからないんですけども、なんか押し付けられると言ったらあれですね。いろんな機会をいただく私にとって来年も何故か急がしくなりそうだなと思いつつも、また先程冒頭で堀田先輩から会長からもありましたとおり、何故かロータリーの入会書をいただきましてこれも書かなきやいけないんでしょうかね、なので来年、直前理事長でゆっくりできるかなと思っていると、いろんな役がいただけるということ、また入会の機会いただけるということなので、来年一年間も個人的にいろんなところに迷惑かけながら感謝しながら頑張っていかなければいけないかなと思いつつ、まず直近でお願いすることが一つありました。来週の、ロータリー、JC、YEGの合同コンペのほうなんですけども、なんとか頑張らせていただきますのでお手柔らかにいただきながら何か賞、お米とか持って帰りたいなという気持ちはありますので、何卒よろしくお願ひいたします。

●公益社団法人白河青年会議所専務理事 添田拓人様



皆さん、こんにちは。本日は西ロータリーの例会にお招きいただきありがとうございました。先程、理事長が卓話をさせていただいた皆さん為になったかどうかわかりませんけど、理事長の頑張りを認めただければ光栄でございます。私ですね、今年度専務理事を仰せつかっております白河青年会議所の添田拓人といいます。よろしくお願ひいたします。入会して今年8年目ですね。今、ここに西ロータリーに在籍してるメンバーの皆様、すごいゴルフ、そして飲みに行ったり、わたくし新白河で飲食店のほうをやっていまして、そこにお店に遊びに来てくれる方々、先輩のおかげで交流を深めさせてもらっております。一つ直近のお話をさせていただければと思いま

す。前回の9月の定例会の時、懇親会の締めの挨拶を任せられる機会がありまして、懇親会に最近行かない現役のメンバーの方が多くなってきてるんですよね。懇親会に行く理由というのをお酒を飲むだけじゃないと思っていまして、懇親会に行ってお酒を私は飲めないから行かないではなく、懇親会というのは今日あつた事を皆さんで反省して盛り上がって、次どうしていこうと話をする場だと思っています。そこで話したことが次でこの間の懇親会どうだったねという会話が生まれまして、そこでコミュニケーションが生まれるという機会がありますし、お酒飲めないから懇親会に行けません、お金ないから、まあお金はあると思いますがないから行けませんじゃなくて、一次会だけでも来ていただければありがたいですという話を懇親会の締めで話させていただきました。多分、今後わたくし何歳まで生きるかわかりませんが、西ロータリーにいらっしゃる皆様と今後ますます交流を深めてゴルフ、そして来月には青木大先輩と一緒に熊本の地にセミナーを受けに行ってまいります。こうやって楽しい機会を提供してくれる皆様に感謝しております。本日もありがとうございました。以上です。

■地区大会に関して

金田昇ガバナーエレクト

地区大会のPRということでさせていただきます。鈴木理事長と添田さん、ようこそおいでくださいました。先程、添田君が言ってたいろんな交流ということで深めていきたいということで、入会してくれれば交流深めますので、是非自動的に交流できますのでよろしくお願ひいたします。地区大会のスケジュールをもう一度話せということだったので、10月25日に第一日目おこないます。私と会長とか何名か前泊しながらリーダー研修とか受けながら会長幹事会とかもありますので、セレモニーに参加してまいります。26日に浪江の「ホテルラフィーヌ」と「丸屋グランデ」をサブ会場として浪江地域スポーツセンターでおこないます。浪江ですね、非常に狭い所で会場がないということで、スポーツセンターに多分折り畳み椅子とかそういうものをひいてやるんだと思います。ご苦労されてると思いますし、いろいろ私たちも次年度来年準備しなくちゃなりませんので、是非多くの方が参加して見に行っていただければと思いますので、ちょっと遠いですけれどよろしくお願ひいたします。運天幹事がいろいろ取りまとめておりますので、もうそろそろ締め切りたいと思いますのでよろしくお願ひいたします。以上です。